

# 伝統工芸「大島紬」を支える担い手募集。

瀬戸内町では、大島紬の振興を図るため、大島紬技能養成所を設置し、技術指導を行っています。

町内に住む満16歳以上の方ならどなたでも大歓迎です！

○養成期間は1年間。養成期間中は、奨励金も支給します

○歩合給の支給

※養成期間中は、織り賃の8割に相当する歩合給を支給します。

詳しくは、大島紬組合までお気軽にお電話ください。



## 紬組合で制作している小物



織工の制作活動として、紬の端切れを使った「メガネケース」や「がま口財布」の小物制作に取り組んでおり、海の駅2階の紬コーナーで販売しています。赤ちゃん命名の注文受付も。

紬組合の見学や体験は、☎ 72 - 3675

紬組合の情報は、「機の音ブログ」で検索



お問い合わせは、瀬戸内町大島紬協同組合 ☎ 0997 - 72 - 3675 へお気軽にお電話ください。

春は別れの季節ですね。「出会いがあれば別れがあり、別れは再会の約束でもありません」：決して私が考えた言葉ではありませんが（by 太宰治）、進学や就職でシマを旅立つ皆さんの行く先が待っていることを願っています。

先日テレビを見ていたら、あの伝説の歌姫、美空ひばりさんをAIで蘇らせるといふ旨の番組が放映していました。私は「ついに時代はここまで来たか」と心底驚かされながら、気がつくともテレビに釘付けになっていました。

両親が聴いていたせいか小さい頃から、美空ひばりさんの歌が大好きだった私は、一度大きく助けられたことがありません。ちょうど10年前に、内地の高校に入学しバスケット部に入学した私は、人見知りな性格や島独特の訛りが災いしたのか、上級生によくからかわれる毎日を過ごしていました。そんなある日、部活動の直前に、私が持っていた携帯電話を先輩たちに奪われ、勝手にいじられる羽目に。そうこうしているうちに、彼らはその携帯を体育館のスピーカーに繋いで何やらこそこそ……。何かしらのBGMを流そうとしたのか大音量で流れてきたのは、私が当時ダウンロードしてよく聞いていた「愛燦燦」。

流行りの歌しか聴かない高校生たちにはこの選曲がウケたようで「おっさんみたいな奴がおる」と話題になり、今までいじめてきた上級生達が手のひらを返して可愛がってくれるようになりました。

この出来事がきっかけで「人と違うことは長所になる」と味を占めた私は、少しずつ自己主張を覚え、上級生らは私を癖の強いキャラとして受け入れてくれるようになりました。

そんな思いがけないところで救ってくれた、今は亡き美空ひばりさん（AI）の新曲「あれから」。友人や家族、恋人との別れで落ち込んでいたそのあなたの心もきくと、優しく癒してくれると思いますので聴いてみてください。

四月も皆さんにとって素晴らしい日々でありますように。

編集後記  
「今月の独り言」

『あぁ懐かしき青春時代』



企画課 竹山 雅道

瀬戸内町の情報発信 | QRコードをスマートフォンで読み取ることで簡単アクセス！



公式フェイスブック



公式ツイッター



公式ユーチューブ



公式インスタグラム

